

平成 17 年 (2005 年) 12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書 (4 日目)

平成 17 年 12 月 13 日 (火)

1 人当たり 15 分間 (答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	湧川 朝涉 (日本共産党)	<p>1 義務教育費の二分の一の国庫補助負担金を堅持することについて</p> <p>2 アスベストについて</p> <p>3 プールの安全補助員派遣を復活させることについて</p>	<p>国庫負担金を三分の一に削減するとの政府・与党合意が実施された場合の那覇市の削減額は幾らで、どのような影響が想定されるのか 中央教育審議会の答申にもあるように「二分の一の国庫負担を堅持」するように、改めて政府に要請すべきである。当局の見解と対応を伺う</p> <p>(1) 那覇市の公共施設でアスベスト含有率が 1% 以上であった「四施設の飛散は基準値内なので、幼児の健康診断は行わない」とのことであるが、希望する幼児や教職員の健康診断は那覇市の負担で行うべきであると思う。見解を伺う</p> <p>(2) 消防隊に防塵マスクを配備すべきと思う。当局の見解と対応を伺う</p> <p>(1) 小学校や中学校の校長会からも、2006 年度の予算における、プールの安全補助員派遣の復活が要望されている。水泳の授業の際の子供の安全を確保するためにも、プールの安全補助員派遣を復活させるべきである。当局の見解を伺う</p> <p>(2) プールの安全補助員派遣を復活させるために、財政当局に予算措置を求めたのか。求めるべきと思う。当局の見解を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>4 市営住宅の空き部屋について</p> <p>5 沖縄県市長会視察研修基金残金返還金について</p>	<p>空き部屋でありながら、空き家募集に提供されていない空き部屋は幾らか。また、それらをすべて修繕して提供すべきではないか、そして、幾ら必要か。当局の見解と対応を伺う</p> <p>2005年3月の、市長の米軍再編に係わる関係省庁要請及び訪米要請活動の旅費に充当して支出された、沖縄県市長会視察研修基金残金返還金の処理のあり方について</p> <p>(1) 沖縄県市長会視察研修基金残金返還金を歳入歳出に編入しなかった法的根拠を、具体的に伺う</p> <p>(2) 沖縄県市長会視察研修基金残金返還金を、米軍再編に係わる関係省庁要請及び訪米要請活動旅行命令書において、支出できた法的根拠を具体的に伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、収入役、教育長、代表監査委員、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成17年12月13日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	島尻安伊子 (自民・無所属 連合)	<p>1 病院行政について</p> <p>2 乳幼児医療費助成制度について</p>	<p>2004年12月、日本・フィリピンFTA交渉において、フィリピンで看護師の資格を持つ人が、日本で看護師のヘルパーとして就労しながら、日本での看護師取得のための国家試験を受験し、仕事を続けることが可能とする協定が合意された</p> <p>(1) 現在、日本全体において看護師の不足が深刻化していると聞かすが、特に沖縄においてはどのような状況か</p> <p>(2) 看護師のヘルパーとは、どのような仕事か</p> <p>(3) 現在、ヘルパーとして外国人が就労するのは可能か</p> <p>(4) 那覇市、あるいは沖縄県とフィリピンのこれまでの友好関係について</p> <p>こどもみらい局の設置に伴い、乳幼児医療費助成の扱いはどのようになるのか。新企画としての可能性から、企画部の答弁も願いたい</p> <p>(1) 現在のシステムの問題点(情報システムの点から)</p> <p>(2) 今後、市民の利便性を考えて改善すべきと考えるが、当局の見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成17年12月13日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	松川靖 (自民・無所属 連合)	<p>1 福祉行政について</p> <p>2 環境行政について</p> <p>3 商工行政について</p> <p>4 ゼロエミッション構想について</p>	<p>独居老人に対する当局の対応を伺う</p> <p>(1) 今回の沖縄市での独居老人の孤独死について、当局はどのように認識しているか</p> <p>(2) 那覇市における独居老人対策への取り組み状況と今後の対策について、どのように考えるか</p> <p>し尿・浄化槽汚泥処理施設整備について伺う</p> <p>(1) 施設建設予定地周辺の土地利用形態等について伺う</p> <p>(2) 当該事業は単独事業か、あるいは補助事業で行えるのか伺う</p> <p>(3) 今後の整備スケジュールについて伺う</p> <p>ダイエー那覇店閉鎖に伴い次のことについて当局の所見を伺う</p> <p>(1) ダイエー那覇店閉鎖に伴う雇用対策について、那覇市としてどのような取り組みをしてきたか</p> <p>(2) 離職者のうち、常用再就職希望者の雇用の状況はどうなっているのか</p> <p>(3) ダイエー那覇店の閉店後の跡利用は、どうなっているのか</p> <p>「ゼロエミッション構想」が策定されて3年が経過する中で、課題が見えてきたところと思うが、どのような課題があるのか。また、その課題にどのように対処して、資源循環型社会を目指すゼロエミッション社会の構築を図るのか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成17年12月13日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	洲 鎌 忠 (大志の会)	地方分権について	<p>(1) 地方分権のこれまでの推移と現状並びに将来の動向について、見解を求める</p> <p>(2) 三位一体制の下での地方への財源移譲について、将来どのような形態になるのか、見解を求める</p> <p>(3) 現行の税制(国・地方)の仕組みについて説明を求める</p> <p>(4) 分権社会への対応策として、今、何をなすべきか ちなみに 今、予定されている再開発事業の目的と開始、また終了予定年度はいつか</p> <p>旧空港ターミナルから軍港までの再開発について提案するが、どう思うか</p> <p>(5) 道州制について市長の見解を求める。その中で沖縄の単独州の議論がなされているか。市長はどう思うか</p> <p>(6) 市町村合併が各地域で実現されているが、基地所在町村では、あまり話題にならない。なぜか、当局の見解を求める ちなみに、基地所在町村の基地収入はどのくらいか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成17年12月13日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	渡久地 修 (日本共産党)	<p>1 高齢者の健康増進政策の実施と市の財政問題について</p> <p>2 学校統廃合問題について</p>	<p>(1) 高齢者の寝たきりと引きこもりを予防し、元気に外出できるように様々な取り組みが求められている。民間でも飛行機のシルバー割引、映画館のシルバー割引なども取り組まれている モノレールのシルバー割引、識名園、玉陵、壺屋焼物博物館、伝統工芸館、テンプス館、尚家遺産展示館など市の公共施設、建設中の美術館、国管理の首里城などのシルバー割引、あるいは無料化などが実現すれば、高齢者が元気よく外出する意欲を誘導し、健康増進に大いに寄与できると思うが、市として検討、要請すべきと思うがどうか</p> <p>(2) 上記が実現すれば、例えばモノレール県庁前駅でおり、尚家展示館を見学し、国際通りを散策し、マチグラーでそばを食べ、テンプス館で踊りを見て、モノレール駅で帰宅するという、「シルバー健康散策マチグワールート」など、いくつかのルートを開発すれば、健康増進と中心商店街の活性化にも大いに寄与できるのではないか。見解を問う</p> <p>(3) 以上の政策を展開することによって、お年寄りの寝たきり予防、介護予防につながれば、市の財政にも大いに寄与すると思うがどうか</p> <p>(1) 那覇市学校適正配置基本方針（素案）で、審議会の答申の抜粋部分から、自分たちの都合の悪い部分を削除し、文章を継ぎはぎしているのは、市民に対して正確な情報を伝えることに反し、那覇市の公正・公平な市政運営、情報公開の大原則に反する行為である。これは方針に賛成か反対かの以前の問題であり、教育行政、教育長の道義的な姿勢を疑わざるをえない。教育長の見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(2) 反対署名が 31,700 の学校存続の署名が寄せられているが、統廃合を最初に打ち出した市長は、その声をどのように受け止めているか、再度問う</p>
		3 モノレールのダイヤ改正について	那覇空港着の最終便の乗客が、モノレールの最終便に間に合わない実態があるが、改善すべきではないか
		4 首里支所問題について	首里支所が県道拡幅によって、「駐車場がなくなり不便になる」、「建物もなくなるのでは」などの不安と心配の声が寄せられている。市民の利便性確保に全力をあげるべきではないか
		5 道路行政について	首里儀保町の市道儀保2号線は、過去の県道建設のために行き止まりになっており、末吉、古島向けに通行できなくなっている。階段の設置などで通行権を確保すべきではないか
			<p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成17年12月13日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	宮里光雄 (自民・無所属 連合)	<p>1 「中学校補助金（大会派遣）事務」並びに「小学校補助金（大会派遣）事務」について</p> <p>2 「那覇市長杯国際交流ジュニアゴルフ選手権（仮称）」について</p> <p>3 奥武山野球場について</p>	<p>(1) 過去5年間の予算計上額の推移と予算執行状況について伺う</p> <p>(2) 当補助金の申請件数（窓口問合せ件数を含む）について、過去5年間の数値を示していただきたい</p> <p>(3) 派遣対象大会の基準の緩和と当予算の補正増額計上を検討する考えはないか伺う</p> <p>当事業開催を検討する考えはないか伺う</p> <p>(1) 供用開始予定年度までの基本設計、実施計画等建設工事に係る作業の進捗状況と予算措置の経過並びに今後の見通しについて伺う</p> <p>(2) 施設内容の充実は当然のことながら企画、運営が最重要と考えるが、当局の見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成17年12月13日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	金城 徹 (自民・無所属 連合)	<p>1 港湾整備事業について</p> <p>2 公園行政について</p>	<p>代表質問に関連して 那覇港湾整備事業及び沖縄県、那覇市、浦添市の三者協議について伺う</p> <p>(1) 桜の名所づくり事業のその後の進捗状況について伺う</p> <p>(2) 公園整備事業における課題について説明せよ 本市施行の計画公園面積、未整備公園数、整備率及び過去3年間の推移について</p> <p>公園リノベーション計画の概要及び整備財源と現在の進捗について</p> <p>リノベーション計画に基づき整備した公園に対する地域の反応はどうか</p> <p>(3) 公園整備事業及び街路事業における花木の植栽について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成17年12月13日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	上里直司 (民主クラブ)	<p>1 那覇こどものためのデザインについて</p> <p>2 公民館について</p>	<p>翁長市長は1期目の選挙公約としてチルドレンズ・ミュージアムの建設を掲げたが、その後この事業は八コ物路線からソフト路線に変更されてきた。そこで以下のことを伺う</p> <p>(1) 事業内容は変更されたが、この事業は翁長市長の公約だと考えているが、この事業に対する市長の見解を伺う</p> <p>(2) 当初の建設費と想定されていた運営費について伺う。また、次年度以降の当該事業の運営費について伺う</p> <p>(3) 実行委員会が提示している方向性について、当局はどのように受け止め、市政に活かそうとしているのか</p> <p>(1) 市内には、老朽化が進む公民館がある。老朽化に伴うコンクリートの剥離・落下などへの対応のため、施設補修に幾らかかっているのか。また、今後必要な費用は幾らか</p> <p>(2) 牧志・安里地区市街地再開発事業内に社会教育施設の設置が検討されているようだが、その施設概要について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 久茂地公民館のプラネタリウムについて</p> <p>4 預かり保育について</p>	<p>久茂地公民館内のプラネタリウムは、県内唯一の学習用のプラネタリウム施設である。市内はもとより県内各地から学習のため、多くの子供たちが見学に来る。このプラネタリウムも設置されて約40年になるが、その老朽化が進んでいる。以下のことを伺う</p> <p>(1) 年間のプラネタリウムの修理点検費用と過去5年間にかかった費用について</p> <p>(2) 久茂地公民館の建替、移転などによって、施設を新たに建設する際、プラネタリウムの設置は検討されているか。新たに設置するとなれば、プラネタリウムの投影機と屋上に備え付けの天体望遠鏡の設置に幾らかかるか</p> <p>(1) 現在実施園において預かり保育を希望しているにもかかわらず、サービスを受けられない児童の数を問う</p> <p>(2) 預かり保育は2年保育とセットで事業を推進すべきだと指摘されているが、次年度以降、幼稚園において2年保育を実施する予定はあるのか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長</p>

個人質問（4日目） 平成17年12月13日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	系数 昌洋 (公明党)	指定管理者制度について	<p>指定管理者制度の導入により、対象となった16種類38カ所の施設のうち4施設が公募した上で選定され、今定例会に議案が付議された</p> <p>制度の導入に当たり、どのような点を重視して募集・選考したのか伺う</p> <p>(1) IT創造館について</p> <p>(2) 森の家みんなについて</p> <p>(3) 精神障害者地域生活支援センターについて</p> <p>(4) 古波蔵児童館について</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、助役、関係部長</p>